

# 部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

<b>部局名</b>	総務部 工事検査監【契約検査課】	<b>部局長名</b>	落合 正浩
------------	------------------	-------------	-------

<b>部局内の 経営資源</b>	<b>当初予算</b>	0.3 億円		
	<b>構成人員</b>	職員	嘱託	計
		11人	人	11人

<b>①部局の使命 (組織の存在価値)</b>	透明性・競争性・公平性・客観性の確保を基本とし、談合のできない入札制度、ダンピング受注の防止、工事品質の確保、行政効率の向上及び地元優良業者の育成に努める。	<b>②組織目標像</b>	<b>【施策の目標像】</b> (1) 公平公正で透明性及び競争性が高く、工事品質の確保と不良業者が排除される入札契約システムが運営されている。 (2) 高い品質管理がなされ、安全で安心な公共施設を供用するため、厳正な工事成績評価システムが運営されている。 <b>【組織の目標像】</b> 安全で品質の高い公共施設を提供するため、市民及び請負者と一体となって、速やかに課題解決ができる入札契約・工事管理能力のある職員・組織となっている。
-----------------------------	--	---------------	--

## 平成23年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標 (めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況 (年度中間)	⑧年度末の達成状況
入札・契約に係る透明性の向上	(1) 契約内容等に係る公表	① 随意契約 (建設工事 250 万円以上) の相手方選定理由の公表 ② 変更契約内容 (建設工事 250 万円以上) の公表	○	○
入札・契約事務の効率化	(1) 入札・契約事務の簡素化 (2) 契約グループ職員のスキルアップ	① 入札・契約Q&Aの作成 ② 時代に即した入札・契約事務の情報収集と本市の現状分析	○	○
公共調達の商品管理・施工管理の向上	(1) 受注者との連携による工事品質と施工管理の向上 ・完成図書書類部門の簡素化	<b>【受注者と監督員との連携強化による工事品質・施工管理の充実】</b>	○	○

# 部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

	・工事成績評定点の底上げ	① 出前講座の開催 (受注者・職員) ② ワーキングの開催 (監督職員・契約検査課) ③ 設計審査・中間検査・完成検査の振り返り (情報の共有) ④ 工事成績運用マニュアルについて評価対象項目の評価についての考え方の整理	○	て成績・所見の取りまとめを行いワーキングの開催準備中 ③ 工事等技術調整会議等にて事項の取りまとめを行い周知を実施 ④ 評価対象項目の対象事項の整理を実施	○	所見等の事項を取りまとめて工事等技術調整会議にて周知し情報の共有を図り、一部書類の簡素化を行った。
⑦年度中間総括	入札・契約手続きの効率化について検討を進め、また工事品質と施工管理の向上に向けて出前講座及び意見交換会を開催している。 なお、7月には技術と経営に優れた建設業の育成及び公共工事の品質をさらに向上させる観点から、施工体制調査における審査基準を引き上げるなど、入札制度の見直しを実施したところである。 今後も目標達成に向け、積極的に取り組んでいく。					
⑨年度末総括	技術職員のスキルアップ研修を予定通り実施し、技術職員のスキルアップが図られた。 業者あるいは監督員等とのワーキング開催により、課題解消を図った。 入札参加資格申請受付では、物品役務で取扱種目等を変更し、資格登録の精度と利便性を高めた  年間を総括し、目標は概ね達成できた。 来年度も、入札契約事務の適正化と工事品質確保に向け、積極的に取り組んでいく。					